

# わたしの近くに絶滅危惧種は、いるのか？

## 1. 研究のきっかけ

夏休みの宿題で環境問題を調べることになりました。まず、環境問題とは何かを調べてみました。「こども環境白書」によると、地球温暖化、生物の絶滅、森林の減少の三つが書かれていました。その中で、私は生物の絶滅について調べてみることにしました。

そこで、私の近くにいるのかと思って調べ始めました。

## 2. 調べること

- (1) 絶滅危惧種とはなにかを調べる。
- (2) 西東京市にはどんな絶滅危惧種がいるのかを調べる。
- (3) 絶滅危惧種が西東京市のどんな所にいるのかを調べる。
- (4) 絶滅危惧種がいそうなところを地図に目印を付ける。
- (5) 地図に目印をした場所に行って絶滅危惧種をさがす。

## 3. 予想

わたしの家のまわりには、家が多く少ししか生き物がいません。東京都には、「絶滅危惧種」をまとめた「レッドデータブック」があります。

もしかすると、近くにも「絶滅危惧種」がいるかもしれません。

## 4. 研究の方法

- (1) 「東京都レッドデータブック」で、西東京市に絶滅危惧種がいるか調べる。



### ① ☆絶滅危惧種とは？

絶滅とは、その種類の生物が地球上からまったくいなくなってしまうことです。そして、もう少しで絶滅してしまうの恐れがあるのを「絶滅危惧種」と言います。

### ② 西東京市の絶滅危惧種の表をつくる。

「東京都レッドデータブック」で、西東京市に印の付いている植物と動物の名前を表にしました。

#### 1. 植物

ウマノスズクサ	フタバムグラ
タヌキマメ	ホソバヒカゲスゲ
アマナ	ココモメヅル
マキエハギ	アオガヤツリ
ギンラン	アブノメ
イワウメヅル	メアゼテンツキ
ササバギンラン	オオアブノメ
ヒトツバハギ	アズマザサ ○
キンラン ☆	ゴマノハグサ
ノジトラノオ	イカリソウ
アマドコロ	クチナシグサ

#### 2. 動物

ニホンノウサギ	コチャバネセセリ
アカネズミ	ミヤマチャバネセセリ
アズマモグラ	オオチャバネセセリ
キジ	ミヤマカラスアゲハ
ニホンイシガメ	オナガアゲハ
ヒガシニホントカゲ ☆	ゴイシシジミ
ニホンカナヘビ ☆ ◇	ツマグロキチョウ
ニホンスッポン	ウラゴマダラシジミ □
ニホンヤモリ	アカシジミ
シマヘビ	ウラナミアカシジミ ▲
アオダイショウ	オオミドリシジミ
アカハライモリ	ミドリシジミ
アズマヒキガエル ◇	コツバメ
ニホンアマガエル	クロシジミ
トウキョウダルマガエル	トラフシジミ
ハグロトンボ	イチモンジチョウ
ヤマサナエ	ウラギンヒョウモン
ホンサナエ	ホシミスジ
マイコアカネ	アサマイチモンジ
ウスバカマキリ	オオミスジ
ナキイナゴ	ミスジチョウ
ハルゼミ	ヒオドシチョウ
ヒラタクワガタ	ヒメウラナミジャノメ
ヤマトタムシ	ジャノメチョウ
ムサシトゲセイボウ	ヒカゲチョウ
ヤマトアシナガバチ	コジャノメ
フジジガバチ	コシロシタバ
ミヤマセセリ	オオモモトスカシバ
ギンイチモンジセセリ	スジエビ
ダイミョウセセリ	ニホンアカガエル ◇

赤字：西東京市に印が付いていなくて、見かけた動物

☆：西原自然公園 ▲：文理台公園

□：多摩六都科学館 ○：田無神社 ◇：オーズガーデン

### ③ 西東京市の絶滅危惧種がいそうな場所

表に整理したそれぞれの動物・植物の名前と「西東京市」の二つの言葉で検索して、関係ありそうな場所を調べました。

- ・下保谷四丁目特別緑地保全地区（旧高橋家屋敷林）
- ・文理台公園
- ・碧山森緑地保全地域
- ・西原自然公園
- ・西東京いこいの森公園
- ・O's Garden（自然共生サイト）
- ・東大演習林田無試験地
- ・田無神社の龍神池ビオトープ

(2) 調べた場所を見に行きました。

- ① 絶滅危惧種を見つけたらどんな風に、どんな所にいたのかを写真を撮りました。
- ② 写真が撮れたところの場所を地図に印を付けました。

🌻: 「東京都レッドデータブック」にのっている植物・動物

いこいの森公園

文理台公園

田無神社

西原自然公園

多摩六都科学館

碧山森緑地保全地域

オーズガーデン

わたしの家

コシアキトンボ

シオカラトンボ

アオスジアゲハ

アズマヒカシジミ

ニホンカナヘビ

ヒガシニホントカゲ

ムラサキシキブ

ウラゴマタランシジミ

シラカネカシジメ

ルラシジメ

ニホンカナヘビ

ニホンアマガエル

アズマヒキガエル

ヤマトシジミ

イチモンジセセリ

アズマヒキガエル

ゴマダラチョウ

## 5. 研究の結果

わたしの近くにも絶滅危惧種がいることが分かりました。また、その他にも色々な昆虫、動物の写真を撮ることができました。

## 6. 分かったこと・知ったこと

わたしの近くにも「絶滅危惧種」がいることが分かりました。そして、オーズガーデンでは、絶滅危惧種を普通の家の庭で増やせることを知りました。また、お母さんが2年前にとった写真も、アズマヒキガエルだったことを教えてもらいました。今年も、お父さんが見かけたそうです。

## 7. 研究のまとめ

研究を通して、思ったよりも近くに絶滅危惧種がいると思いました。研究の中で、オーズガーデンという普通の家の庭で絶滅危惧種の生き物を育てているところを見せてもらいました。また、カラスがカエルを食べてしまうからどんどん生き物たちが少なくなっていきなりするんだなあと思いました。そして、タヌキもカエルを食べるので、来ないようにネットで防ぐとい

う工夫をしていました。さらに、動物たちが住みやすくするために日陰を作ったり、隠られるように箱を置いたりしていました。絶滅危惧種を守るためには色々な工夫が大切だと思いました。

他にも蚊を家の周りからいなくなるようにするためにはメダカを増やすと、蚊の幼虫(ボウフラ)を食べてくれるそうです。

このように、絶滅危惧種を守ったり、わたしたちが快適に生活するためにはまず家の周りから始めれば良いと思いました。

## 8. 参考文献

- (1) 「こども環境白書」環境省
- (2) 「東京都レッドデータブック」東京都
- (3) 「日本の絶滅危惧動物が分かる本」メイツ出版
- (4) 「水生生物調査(石神井川)」西東京市Web
- (5) 「おでかけ図鑑」西東京市